

平成29年度 第22回彩の国カップ大学代表決定戦 大会要項

- 名 称 平成29年度第22回彩の国カップ大学代表決定戦
- 目 的 平成29年度第22回彩の国カップ埼玉県サッカー選手権大会に出場する大学代表2チームの決定
- 主 催 (公財) 埼玉県サッカー協会 埼玉県大学サッカー連盟
- 主 管 埼玉県大学サッカー連盟
- 期 日 平成29年2月26日(日)～平成29年3月12日(日)
- 会 場 各大学グラウンド
- 参加資格 ①(公財)日本サッカー協会に第1種加盟登録し、なおかつ埼玉県大学サッカー連盟に加盟している単独の学生を以て構成されたチームであること。
②選手は(公財)日本サッカー協会発行の2016年度写真付選手証(電子選手証の写しも含む)を携行し提出できる者とする。
③指定された2月12日(日)12:00までに提出されたエントリー用紙に記載された役員、選手に限る。その後の追加エントリーについては2月22日(水)12:00まで認める。
- 競技方法 ①大会参加チームでトーナメント戦を行う。
②試合時間は90分とし90分間で勝敗が決定しない時は30分間(15分-15分)の延長戦を行う。
尚、決しない時にはペナルティーキック方式により代表を決定する。
- 競技規定 ①試合の競技規則は当該年度(公財)日本サッカー協会の競技規則による。
但し必要のある時は試合中を通じて予め提出された競技前に登録した交代要員7名の中から3名を限度として交代することができる。
②試合中、主審により退場を命じられた選手は、本大会中の次の公式戦1試合以上に自動的に出場することができない。
但し警告2枚により退場を命じられた選手は、自動的に本大会中の次の1試合に出場することができない。
③各試合を通じ、警告の累積が2回となった選手は本大会中の1試合に出場することができない。
④本大会でのテクニカルエリアについて、競技規則に示してある一般的な指針に従うが、会場状況に応じて主審とマッチコミッショナーの判断において決定する。
⑤退席を命じられた役員は、次の公式戦2試合以上のベンチ入りを自動的に停止する。
- 選手・役員 ①ベンチに入れる者は登録された役員6名、交代選手7名の13名を上限とする。また、出場停止中の選手・役員はベンチに入ることが出来ない。
- ユニフォーム ①ユニフォーム・背番号は、エントリー用紙で登録し記載されたユニフォーム・背番号でのみ出場できる。
②ユニフォームは(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定に準じたものを使用する。
③ユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に副として正と異なる色のユニフォームをエントリー用紙に記載し、必ず携行すること。
- 審判員 ①主審は(公財)埼玉県サッカー協会より派遣される予定であるが、派遣が出来ない場合には学生の有資格者が行う。
②第4審判はマッチコーディネーションミーティングに来て主審と打合せを行うこと。
③第4審判は2016年度写真付審判証をマッチコーディネーションミーティングで提示する。
尚、審判証を提示できない場合は謝金を支払わないこととする。
④審判員はワッペン付きの審判服を必ず着用し、ストップウォッチ機能付きの腕時計を携行する。
- 参加申込 ①2月12日(日)12:00までに、エントリー用紙をメール提出する。尚、提出以降の背番号およびユニフォーム等の変更は一切認めない。
②参加費は25000円とする。参加費は2月17日(金)までに連盟の指定口座に必ず大学名で振込むこと。
【埼玉りそな銀行・霞ヶ関支店・普通口座・4079524・埼玉県大学サッカー連盟 代表 植松孝博】
- 延期遅延 ①天候等による試合の中止に関しては、マッチコミッショナー、グラウンド管理者、主審の判断に一任する。
中止の場合は、試合の2時間前に判断することを原則とするが、それ以降であっても、天候、会場の状況が悪化した場合は中止にする場合もある。
また、天候等による理由により試合開始時間から60分までは試合の開始を遅らせることが出来る。
②試合開始時間の遅刻は公共交通機関の遅延によるものであれば、マッチコミッショナーの判断により試合の開始を遅らせることができる。
尚、その際は公的な証明書を提出すること。その他の場合は原則として棄権とする。
- 諸注意 ①試合開始70分前に、マッチコーディネーションミーティングを行う。
②試合開始70分前にメンバー用紙と(公財)日本サッカー協会発行の写真付き選手証を提出し、それ以降のメンバーの変更は認めない。
但し、ウォーミングアップ中の事故による場合のみ、サブ登録メンバーとの変更を認める。この場合交代の回数には含まないがサブ登録メンバーの補充は出来ない。
③大会要項違反またはその他の不都合があった時はそのチームの出場を停止とし、それ以降の処置については、フェアプレー規律委員会において決定する。
- 備考 埼玉県大学サッカー連盟フェアプレー・規律委員会は下記メンバーとする。
【今野氏(規律委員長) 竹沢氏(学識経験者) 植松氏(評議委員長)】
- 義務 上位2大学は第22回彩の国カップへ大学代表として出場することを義務とする。